

妙光寺第11回浄土講座

# 人間にとって庭園とは何か

2023  
11/26(日)  
14:00 ~ 15:30

庭には、自由への、秘密の入り口がある

## 巖谷國士講演会

いわやくにお

佐渡に向かう途次の日蓮が大蛇を教化したという伝説の地に建立された古刹妙光寺は、全国に先駆け永代供養墓「安穩廟」を創立した寺であり、近年は境内全体が山麓の自然を生かし森に包まれた庭園へと変貌をとげつつあります。シュルレアリスムの研究・実践者であり、ヨーロッパをはじめ世界各地の庭園を紹介し、すぐれた庭園論も展開するフランス文学者巖谷國士氏をお招きし、人間と庭園をテーマに、この妙光寺を会場にご講演をいただきます。

妙光寺本堂 2020年、境内目前の山の峰で日本海沿岸部最北とされる前方後円墳墓が発見されました。



大蛇教化の伝説の残る洞窟「岩屋」寺から徒歩5分



境内の池 オブジェは陶芸家中野野互の作品

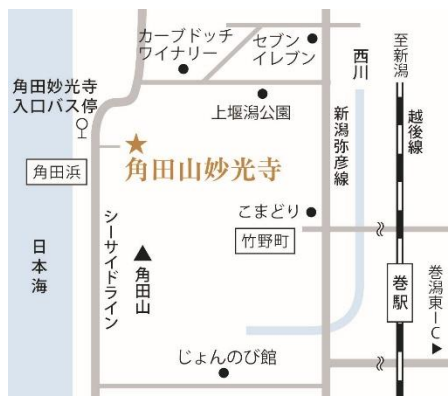


「森の安穩」(手前)と安穩廟(奥) 樹木はアキニレ



巖谷國士 (いわやくにお)

フランス文学者・批評家・写真家・旅行家・明治学院大学名誉教授。1943年東京都生まれ。祖父はメルヘン作家・俳人・俳画家の巖谷小波。1960年代からシュルレアリスムの研究と実践で知られ、第一人者とされる。文芸・美術・映画・漫画などの批評、紀行・庭園論・都市論、講演、写真、美術展監修など活動は多岐にわたり、それぞれの分野で専門性の有無を問わず幅広く支持を集める。近年ではX(旧Twitter)上での読者・フォロワーも多い。(X ID: @papi188920) 著書に『シュルレアリスムとは何か』『封印された星: 瀧口修造と日本のアーティストたち』『森と芸術』『幻想植物園』『旅と芸術 発見・驚異・夢想』『ヨーロッパ100の庭園』『フランス 庭園の旅』『イタリア 庭園の旅』『マン・レイと女性たち』『澁澤龍彦論コレクション』全10巻など、訳書にブルトン『シュルレアリスム宣言・溶ける魚』『ナジャ』、エルンスト『百頭女』、ドーマル『類推の山』など。



新潟市西蒲区角田浜1056  
JR越後線巻駅・越後曾根駅からタクシー分、巻潟東ICから車で25分  
巻駅前から「角田山妙光寺入口」バス30分

### 角田山 妙光寺

長い歴史を持つ日蓮宗寺院妙光寺は1989年全国に先駆けて宗派を越え、跡継ぎを必要としない墓「安穩廟」を創立したことで知られます。寺は死者の供養だけでなく、生き方を語り合う場との考えから様々な催しや交流の場づくりを積極的に行っています。美しいデザインの「安穩廟」、樹々の中にたたずむ「杜の安穩」という死者の場を包み込み広がる境内には水路や池、そして森の広場などが整備されつつあり、庭園に包まれた寺院として生まれ変わろうとしています。背後は角田山、近くには日本海(角田浜)があり、岩室温泉も近くにあります。

会場：角田山 妙光寺  
主催：砂丘館・角田山妙光寺  
協力：新潟フランス協会



妙光寺HP

参加料：1,000円  
定員：先着80名

### 申し込み

- ① tel.fax.025-222-2676 (砂丘館)
- ② yoyaku@bz04.plala.or.jp
- ③ tel.0256-77-2025 (妙光寺)